

2014 年度 安永 徹 氏 弦楽器 特別講義 ②

1. 日 時 : 2014年9月19日(金)11時15分~12時45分
2. 場 所 : O-101 教室 または O-201 教室 (18日に決定・連絡)
3. 対 象 学 生 : 大学院・大学専攻科・大学・短大専攻科・短大
弦楽器専攻・コース生(Hpを除く) 学内学生のみ他聴講可
4. 講 師 紹 介 : 安永 徹 (やすなが とおる) 氏

1951年福岡に生まれる。1964年より江藤俊哉氏に師事。桐朋学園高等学校音楽科を経て、同大学音楽学部入学。在学中の71年に第40回日本音楽コンクールで第一位受賞。74年に同大学卒業。75年にヨーロッパに渡りベルリン芸術大学に入学、ミシェル・シュヴァルベ氏に師事。77年、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団に第一ヴァイオリン奏者として入団、83年より2009年まで同楽団の第一コンサート・マスターを務める。

5. 講 義 概 要 :

プ ロ グ ラ ム

- ◆ 音程(音高)に関して、特に弦楽器を奏する場合
- ◆ 音階. アルペジオ 練習方法
- ◆ Eugène Ysaÿe: Exercices et Gammes
- ◆ Etüden: R.Kreuzer(17,37)、Dont(2,4,5,7,17)、Sivori(3.4.6)、Paganini(5) etc.